

9月号園だより

おくらがはまがこども園

まだまだ暑い日が続いていますが、子どもたちは毎日元気に水遊びを楽しんでいます!!コロナの関係で楽しみにしていた運動会も10月に延期となってしまいましたが、子どもたちは変わらずダンスやかけっこ、行進の練習に励んでいますよ(*^^*)日程の方も変更がありご迷惑お掛け致しておりますが、引き続きご理解ご協力の程よろしくお願い致します。コロナウイルスが猛威を振るって不安な日々を送られていることと思いますが、保護者の皆様におかれましても十分に気を付けて毎日をお過ごしください。

9月生まれのおともだちは
いませんでした。

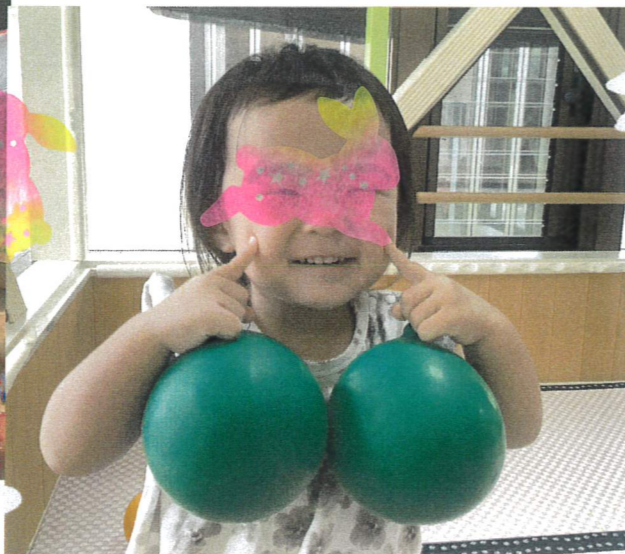


今月の行事予定

- 6日(月) お弁当の日
- 15日(水) 身体測定
- 21日(火) 避難訓練
- 24日(金) お楽しみ会

おねがい

- プール遊びが終わりましたら、戸外での活動が多くなりますので、靴下を履いての登園をお願いします。また、靴のサイズが変わっていないか一度確認してみてください。
- 爪が伸びていないかのチェックを週一回のペースで見てください。怪我の原因に繋がりますのでよろしくお願いします。



新しいお友だち



(1さい)

みんな仲良くして下さいね



保健だより

とびひ(伝染性膿痂疹)・・・皮膚に細菌が伝染することで起こる皮膚の病気です。

◎潜伏期間(2～10日)

◎主症状(かゆみを伴う水ぶくれ、かさぶた)

◎原因菌(ブドウ糖球菌・溶血性連鎖球菌)これらの菌は珍しい存在菌ではなく健康な人の皮膚の上や鼻の中、喉によくいる「常在菌」と呼ばれる菌です。

・虫さされやあせも湿疹をかきこわして傷ができたり、乾燥肌やアトピー性皮膚炎などで皮膚のバリア機能が低下した部位に細菌が感染することで発症します。そこから火事の飛び火のようにあっという間に周辺や

離れた部位に症状が広がるので例えて『とびひ』といいます。夏季を中心に赤ちゃんや子どもによくみられます。鼻を頻繁に触ることで鼻の周辺に出来ることもあります。

とびひには次のタイプ①、②があります。

①水ぶくれができるタイプ。(水痘性膿痂疹)

②厚いかさぶたができるタイプ。(痂皮性膿痂疹)

※②では時に発熱やリンパ節の腫れ、喉の痛みなどの症状が出ることもあります。

※抗菌の内服薬や外用薬による治療が有効ですが、患部をよく洗って清潔に保つことが大切です。人から人へ移る為、保育園や幼稚園での集団発生が多いことも特徴です。

